

第5期 雄武町総合計画 後期実施計画書 兼 事務事業評価調書

様式1

No. 03030060

政策目標	5	ささえあい・雄武～協働によるまちづくりの推進	会計区分	1	一般会計	【全体計画内容】 ※後期実施計画期間外の計画期間を有する場合のみ記載
基本施策	24	効果的・効率的な行政経営	事業優先度	B		
単位施策	1	計画行政の推進	政策事務分類	3 単独自治事務(その他)		
事業名	公用車更新事業		見直し年度			
事業期間	平成28年度		担当課	3 税財管理課		
事業主体	雄武町		関係課	#N/A		
事業指標	共用車両整備数		ハード/ソフト 事業区分	2 ソフト事業		
事業目標	1台		関係例規・法令名			
住民参加	無		関係個別計画名			
住民協働						

		平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	
全体計画 事業内容		事業内容	事業内容	事業内容	事業内容	事業内容	
計 画 内 容	○共用車両の更新 共用車1台更新				共用車1台更新		
	事業費(千円)	2,470	0	0	2,470	0	
計 画 事 業 費	財源内訳						
	国庫支出金	0					
	道支出金	0					
	地方債	0					
	その他	0					
一般財源	2,470			2,470			
実 績 事 業 費	事業費(千円)	2,440	0	0	2,440	0	
	財源内訳						
	国庫支出金	0					
	道支出金	0					
	地方債	0					
その他	0						
一般財源	2,440			2,440			
関 連 事 項	特定財源の名称		(実施内容等)	(実施内容等)	(実施内容等)	(実施内容等)	
	【評価・実績】				共用車両更新 2,440千円		
			※事務事業評価結果	※事務事業評価結果	※事務事業評価結果	※事務事業評価結果 A-終了	※事務事業評価結果
	前期計画からの継続 (継続有り)	年度目標値				1台	
	第6期計画への継続 (継続無し)	年度達成率	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	99%	#DIV/0!
	全体達成率	0%	0%	0%	99%	99%	
	備考欄						

事業名	公用車更新事業	評価者 管理職 職氏名	税財管理課長	中村文隆
		評価者 作成者 職氏名	管財係主査	宇野敏志

様式1
平成28年度実施
平成29年度評価

■事務事業の目的・内容(Plan・Do)

【誰、何が(対象)】	雄武町職員	望ましい指標(目的達成状況を最も端的に表す理論上の成果指標)	共有公用車								
【抱える課題やニーズは】	共有公用車の老朽化による利用環境の低下	指標(指標計算式/解説)	目標値及び実績値								
【どのような状態になることを目指したのか(意図)】	安全走行が可能な共有公用車の確保	① 更新台数	<table border="1"> <tr><td>目標年度</td><td>平成28年度</td></tr> <tr><td>目標値</td><td>1台</td></tr> <tr><td>実績値</td><td>1台</td></tr> <tr><td>達成度</td><td>100.0%</td></tr> </table>	目標年度	平成28年度	目標値	1台	実績値	1台	達成度	100.0%
目標年度	平成28年度										
目標値	1台										
実績値	1台										
達成度	100.0%										
【その結果、どのような成果を実現したか】 ※成果=目的	職員が安心して公務を行うことができる利用環境の確保	②	<table border="1"> <tr><td>目標年度</td><td>平成28年度</td></tr> <tr><td>目標値</td><td></td></tr> <tr><td>実績値</td><td></td></tr> <tr><td>達成度</td><td>#DIV/0!%</td></tr> </table>	目標年度	平成28年度	目標値		実績値		達成度	#DIV/0!%
目標年度	平成28年度										
目標値											
実績値											
達成度	#DIV/0!%										
【内容(どのような手段で何を行ったか)】	車両更新	共有公用車1台を更新した。									

■事務事業の評価(Check)

(1)事務事業の必要性(町民ニーズ、社会情勢に照らして妥当か、町が担う必要があるか。当該事業を実施しない場合の支障、既存事業との機能重複や見直しによる対応可能性)

必要	<input type="checkbox"/>	義務的なもの	職員が安心して利用できる環境を確保するためにも、車両の更新は必要である。
必要/概ね必要	<input type="checkbox"/>	全部	
課題あり	<input type="checkbox"/>	一部	

(2)事務事業の有効性(期待する効果が得られたか)

有効	設定した目標値の達成状況	老朽化した車両を更新することにより、職員が安心して利用できる環境を確保することができた。
	<input checked="" type="checkbox"/> 達成	
有効/概ね有効	<input type="checkbox"/> ほぼ達成	
課題あり	<input type="checkbox"/> 下回る	

(3)事務事業の効率性(コストに見合った効果が得られたか、計画上のコストを下げる工夫をしたか)

効率的	判断の理由	入札の執行により事業費が抑制されており、効率的である。
	<input checked="" type="checkbox"/> 事業費抑制	
効率的/概ね効率的/課題あり	<input type="checkbox"/> 人員削減	
	<input type="checkbox"/> 時間短縮・作業軽減	
	<input type="checkbox"/> その他	

(4)事務事業の公平性

公平	判断の理由	全職員が利用対象である車両の更新であり、公平である。
	<input type="checkbox"/> 受益者負担がある	
公平/概ね公平	<input type="checkbox"/> 受益者負担がない	
公平でない	<input type="checkbox"/> 受益が一部に偏る	
	<input checked="" type="checkbox"/> その他	

■その他特記事項(アンケート調査など外部評価を受けた場合は、その旨記入)

■総合評価【A~D】

A:計画通り事業が進んでいる。目標が達成された。今後も計画通り事業を進めることが適当 等
 B:ほぼ計画どおりに進んでいるが目標を達成していない。事業の進め方に改善が必要 等
 C:当初の計画を達成できていない。事業規模、内容、実施主体等の見直しが必要 等
 D:事業効果が表れていない。事業の統合、休・廃止の検討が必要 等

自己評価(一次評価)	評価会議評価(二次評価)	町長評価(三次評価)
A		
事務手続きを計画的に進め、円滑に更新事務を行うことができた。		

今後の展開方向
(Action)

終了		
予定した車両の更新は適切に執行されたが、今後も職員が安心して公務を行う環境を確保するためにも、老朽化する車両の更新を計画的に進める必要がある。		

※展開方向の区分
 継続/現状維持又は拡充又は縮小又は統合又は内容の見直し・変更
 終了 休止 廃止